

[発行] レイカディア大学同窓会大津支部

<http://lacadia-dousoukai.com/>

目次

2

頭は柔らかく、体は丈夫に
(荒堀副支部長)

3

平成 30 年度を振り返って
(奥田支部長)



新年会 2月5日「ホテルピアザびわ湖」

5

新年会報告

7

レイ大必修講座聴講

8

各部会活動 文化部会・健康部会
地域活動部会・広報部会

15

「むかし遊び」授業支援

18

びわ湖毎日マラソンの
ボランティアに参加して

20

会員動向・編集後記

主 な 行 事

- 大津支部総会 平成 31 年 4 月 11 日 (木)
13 時 30 分よりレイカディア大学草津校で開催
- 本部総会 平成 31 年 4 月 24 日 (水)
13 時 00 分よりレイカディア大学草津校で開催
- 31 年会員作品展 平成 31 年 4 月 18 日 (木)～20 日 (土)
大津市生涯学習センター 1F ギャラリーで開催

皆様のご参加をお待ちしています！

頭は柔らかく、体は丈夫に

瀬田地域副支部長 荒堀 勝正(32期 健レク・瀬田)

今回の「かけはし」の巻頭言は瀬田地域と言われ、今まで文を書くことは逃げておりましたが、今回は逃げる事が出来ず頭が真っ白になりました。

退職後、義姉よりレイカディア大学を勧められ、健康レクリエーション学科に入り良き友達が出来、2年間楽しく過ごすことが出来ました。クラブ活動は今まで逃げていた文系の方面にと「絵も字も下手な人」との勧誘で絵手紙クラブに入り、練習は縦線と横線を書くこと、絵は画題の品物を見て写すこと。ただそれだけのことが全く出来ず、見たものを手から紙に写すことの難しさが分かりました。レイ大森谷敏夫講師の「生涯現役のおもしろ健康学」の講義で、脳から体に伝えて行動することが私には劣っていることが分かり、何をやっても人より駄目なことが分かりました。ボランティア活動は体を動かすことではなく、県立近代美術館のサポーターを選びました。有名な作家の本物の作品を学芸員より作品の説明を聞き、児童の体験学習のサポートすることによっていろいろなことを学びました。卒業後は小学校応援で剪定作業を、剪定は経験がなく、剪定後の枝の袋詰めを、体力には自信がありましたので一手に引き受け、少しずつ剪定作業も応援できるようになりました。

現在も退職後から始めた朝のラジオ体操と時間のある限りウォーキングを3時間実施しています。ボランティア活動で人との対話、芸術作品を観ることにより感動を受ける、児童との交流により児童の喜びを自分の喜びとして受け止めることを学びました。

先日ドリアン助川のテレビ番組で「対話は続いている限り×はなし」と対話の大切さを聞き、自然界の物は何か我々に話しかけているとのことで、例えば「レイ大大津支部作品展昨年4月の作品」 米原俊介(27期・陶芸)“青の表情”、中村健一郎(33期・健レク)“階段”を、美術館で教わった ①作品を隅々までよく見る ②見たものを言葉であらわす ③他人の言葉を受け入れる、という方法で観賞すると、今までは作品の前をずっと通って見ていたが「何かを語りかけている」と観ることで作品が何か語っているように聞こえてくる。

ドリアン助川がもう一つ。「積極的感受」で自然界の物を見つめると自分の思いが増幅して帰ってくると言っている。今までは忙しくて物をじっくりとみる機会がなかったが、今は時間があるので出来る限り自然界の物に語り掛け、観て感受性を高めたい。

最後にドリアン助川の「あん」より

月の光であたりは薄青く輝いており、木々もまた自ら気を発するように揺れ動いていました、

私はあの森の道で本当に、ただ一人で月と向かい合っていたのです
すると、私はたしかに聞いたような気がしたのです

月が私に向かってそっとささやいてくれたように思えたのです
お前に、見て欲しかったんだよ、だから光っていたんだよって
その時から、私にはあらゆるものが違って見えるようになりました

私がいなければ、この満月はなかった、木々もなかった。風もなかった

私という視点が失われてしまえば、私は見ているあらゆるものは消えてしまうでしょう

30 年度を振り返って(皆様ありがとうございました)

支部長 奥田 耕治 (33 期 園芸・志賀)

昨年度の総会から新執行部としてスタートいたしました。経験も浅く、どうなる事かと不安と恐怖に慄きながら手探りで、目の前のことをそれなりに見様見真似で、時には先輩方に教を請いながら、職責を果たそうと突き進んでまいりました。支えてくださる役員の皆様は幸いに有能な方ばかりで、どれだけ助けられたかと思うと感謝の言葉ありません。お陰さまで色々な問題も知恵を出し合い、協力し合って解決の糸口を見出してきました。すべての方々にとって満足のいく解決ではなかったかもしれませんが、現状ではベストの方向に向かっているのではないかと自負しています。繰り返しますが、これはすべて執行役員会メンバー、役員の皆様のご尽力と会員の皆様のご理解とご協力の賜物と、大変ありがたく思っています。残り一年の任期も、会員の皆様のお声に耳を傾けて、役員の皆様と話し合っ、責務を全うしたいと考えています。新入会員の皆様一人でも多くお迎えするにはどうしたらいいのか、既会員の望まれることにいかに対処していくかなど、まだまだ難しい問題もありますが、新たなことに挑戦して活路を見出していきたいと思っています。その為には、皆様方のご協力が力になりますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

さて、昨年来、心の折れそうな時に励ましてくれる歌に出会いましたのでご披露させていただきます。ご存知の方も多いと思いますが、Celtic-Woman (ケルティック・ウーマンと読み、アイルランドの女性のグループで、メンバーはよく代わっているようです) の You Raise Me Up (ユー・レイズ・ミー・アップ) という曲で、日本では、かつて、荒川静香さんがフィギュアスケートの曲で使って人気を博したそうですが、勿論私には記憶はありません。メロディーも一度聴いたら心に沁みるいい曲なのですが、歌詞がまた私の気持ちを奮い立たせてくれるものでした。要約すると、「あなたの力で高い山の頂にも立てるし、嵐の海も超えていける、あなたの支えで困難を乗り越えられて強くなれる」というものです。公私ともに波乱の中にいる私にとっては、かけがえの無い曲に出会いました。日頃、あまり歌などに興味もないし、謳えばこれ以上ない自他ともに認める音痴で、ごくごくまれにカラオケなどでは吉幾三の「酒よ」などのど演歌しか身の回りにありませんが、干支も六廻り目に入って久しぶりにいい曲に出会ったと感慨に耽っています。この Celtic-Woman が歌っている曲は他にもいいものが沢山ありますので、ご興味のある方は YouTube で探してみてください。こんな、およそ音楽などには縁のない私でも、たまには若い頃を思い出してザ・スプートニクスの「霧のカレリア」くらいは聞きますヨ。

支部・本部 総会案内

第 35 回大津支部定期総会

- ◆ 日時：平成 31 年 4 月 11 日(木) 13 時 30 分～（受付開始：13 時～ ）

会場：滋賀県立長寿社会福祉センター 大教室(レイカディア大学草津校 1 階)

- ◆ 議案： 1. 平成 30 年度事業報告
2. 平成 30 年度収支決算報告
3. 会則の一部改訂（案）
4. 役員の一部改選（案）
5. 2019 年度事業計画(案)
6. 2019 年度収支予算(案)



昨年の支部総会

★同窓会年会費（2,000 円）は、領収書と引換えに地域の役員にお支払い下さい。

2019 年度本部定期総会

- ◆ 日時：平成 31 年 4 月 24 日(水) 13 時～（受付開始：12 時～ ）

会場：滋賀県立長寿社会福祉センター 大教室(レイカディア大学草津校 1 階)

◎ 記念講演 13:00～14:15（一般公開行事）

演 題：(仮)「人生 100 年時代を生きる」

講 師：滋賀県知事 三日月 大造 様



◎ 定期総会 14:30～16:00



昨年の本部総会



★お願い：支部定期総会及び本部定期総会への出欠について、今回の配布文書にご記入の上、至急、地区の担当役員へお渡し願います。

大津支部 第14回新年会報告

実行委員長 釜淵 佳明 (35期 びわ環・平野膳所)

去る2月5日におの浜の「ホテルピアザびわ湖」で新年会が開催されました。76名の会員が参集し、楽しいひとときを過ごしました。その時の様子を点描し報告します。

- * 定刻前に参加者全員が集合し、記念撮影に臨みました。整列するのに時間がかかるのではとの前日からの心配をよそに、短時間で四列に整列し写真に収まりました。
- * 全員席に着いて開会です。開会挨拶は開催担当中央地域の詫間副支部長でした。「新年会」の趣旨を踏まえた国内外の社会情勢を俯瞰したものでしたがやや長く、進行役は時計を見つめ続けていました。
- * レイカディア讃歌のあと奥田支部長の挨拶になりました。「日頃のご協力、ご支援に感謝申し上げます」の短めの挨拶に物足りなさを感じつつも、進行に協力いただいたことに安堵しました。
- * 乾杯を前支部長の岩田顧問発声の下行いしましたが「その前にお話が」と前置きし本年4月のレイ大同窓会本部の総会に三日月知事の記念講演が実現したとの報告がありました。これは一昨年、たまたま「かけはし」の製作作業中に知事が顔を出されたのをきっかけに、その後「かけはし」を毎号届けるなど知事とのコンタクトをとり続けた成果でしょう。
- * 会の後半はお楽しみタイムで、まずビンゴゲームがありました。担当はベテランの河嶋実行委員。その声量とアドリブに富んだ進行にいやが上にも会場は盛り上がり、みるみる間に景品机の前には列ができました。しかし、手元のカードはリーチばかりでビンゴには至らずゲーム終了に。がっかり組が数人景品机の前に並びました。
- * カラオケ大会は4地域から8名が出場し、歌声を披露しました。中にはカラオケボックスに通い続けているのではと思える猛者も。盛り上がったカラオケ大会でした。
- * 最後は恒例の「琵琶湖周航の歌」の全員合唱です。正面スクリーンに映し出される歌詞を見ながら、赤ら顔が肩を組んで大きい声で歌いました。ただ、その歌詞の後ろに写っていた琵琶湖の遠景が大口事務局長の労作であることを知らせることができなかったことは残念でした。
- * 来年開催担当の石山地域・永尾副支部長の締めの挨拶で全てを終了しました。

実行委員のみなさま、事務局のみなさま、そして何よりも参加して盛り上げて下さった会員のみなさま、ありがとうございました。



奥田支部長の挨拶





上の写真) 地域毎に分かれ会食とビンゴ・カラオケ大会司会の河嶋氏 下の写真) 各地域対抗 カラオケ大会出場者



レイカディア大学必修講座聴講 「ひたすらなるつながり」

佐瀬 章男 (25 期 生活・瀬田北)

3 月 1 日 (金) 10 時より草津校大教室で開催された同窓会本部主催の聴講に参加しました。

当日レイ大の駐車場は大混雑で、9 時 30 分に到着した時点でぎりぎり駐車できました。同窓会からは合計 34 名、大津支部からは役員会のメンバーを中心に 13 名が参加しました。講師はレイ大に在学中お世話になった滋賀県社会福祉協議会の谷口郁美さんでした。現在は県社協の事務局次長を担当されていて、多忙な毎日の中時間を割いて講師を担当頂き、貴重なお話を聴講することが出来た事は、私達の活動に大変参考になりました。

当日のお話しの副題。

だれもが「おめでとう」と誕生を祝福され「ありがとう」と看取られる社会をつくろう

始めに現在問題になっている「無縁社会」の背景と「滋賀の縁創造実践センター」の活動が紹介され、以下のお話がありました。

- 1、子ども食堂のこと
- 2、日々の暮らしのなかで気づくこと
- 3、滋賀の福祉、人の地域福祉実践

子ども食堂は最近各地で活動が展開されニュース等でも話題にされていますが、現在県内では 115 ケ所活動しており、地域団体や地域のボランティアグループで運営されています。面白かったのは子ども食堂の献立で、「カレー」「豚汁」「かやくご飯」「からあげ」等が中心で他に「おでん」「焼きそば」「ちらしずし」「ラーメン」「クリームシチュー」があげられました。



地域の子どもと大人のふれ合いの場が、これからも拡大していけば良いと思います。

日々の暮らしのなかで気づくこと、のお話しでは世帯構成の推移で高齢者の 1 人世帯が増えている、1 日の全ての食事を 1 人で食べている（孤食）が約 15%で最近増加している事、高齢者の近隣とのつながりが薄れてきている事が紹介されました。

高齢者のご夫婦の日々の暮らし、楽しみにしていること、困っておられること等の聞き取りでは趣味の話や食の話題や孫とのふれ合い、買い物の苦労話等があるそうですが、年賀状が減ってくる事や、年賀状の作成の苦労などもあるようでした。高齢者の社会参加が健康には大切なことです。

私達の町づくりでは「つながりづくり」「笑顔のある地域づくり」が大事な活動です。

滋賀の福祉、人の地域福祉実践のお話しでは、特別養護老人ホーム等を利用した「支援を要する子どもの夜の居場所」の紹介がありました。この活動は「フリースペース」と呼ばれているもので、現在県内に 11 ケ所があり、週に 1 日、施設の高齢者と子どものふれ合いの場が出来ています。

その他、中小企業の応援で始まった「ハローわくわく仕事体験」などが紹介されました。

休憩時間には久しぶりに講師の谷口さんとお話しも出来て、私には有意義な聴講でした。谷口さんにも大津支部の「かけはし」を読んで頂いているようで、ここにもつながりがあり心強く感じました。



[部会便り]

「健康部会」

～たのしく なかよく 元気よく！～

健康部会の目指しているもの

今年度の健康部会は、元気なシニア世代を目指して1年間活動をしてきました。また、多数の会員の皆様には、色々な大会に参加頂いたことに感謝いたします。

今後の健康部会は、次のような活動を目指して行きたいと考えています。

1、目的

- ① 体力に応じたスポーツを楽しみ、心身ともリフレッシュする
- ② スポーツを通じて健康増進と支部会員の親睦を深める
- ③ スポーツを体験し、地域のふれあいと活動に役立てる

2、運営

- ① 健康部会が中心となりつつも、経験豊富な方々のご支援も頂く
- ② 誰でも、すぐ参加できる種目を開拓し採用していく

3、競技種目（予定）

- ① 屋外のスポーツ大会
 - ・グラウンドゴルフ
- ② 屋内スポーツ大会
 - ・ディスコン
 - ・ミニ・テニス（プレー・アンド・ステイ）
 - ・クロリティ（スポーツ輪投げ）
 - ・スカットボール（室内グラウンドゴルフ）
 - ・その他



4、来年度の計画

季節や天候を考慮して、年間7回を目安に開催予定です

- ①グラウンドゴルフ大会（4月、6月、10月）
- ②室内スポーツ大会（7月、9月、11月）
- ③予備（3月）

これからも、健康部会の催しにご期待ください。

「文化部会」

～趣味をふかめて たのしく学ぼう！～

レイカ大津作品展開催のご案内

文化部会の主要行事である作品展を開催します。この作品展にはサークル参加及び個人参加を頂いております。昨年は55名の方から136点の力作を出展頂きました。今年のご案内の通り4月18日(木)から20日(土)に開催します。作品展会場(大津市生涯学習センター)前の膳所城跡公園は桜の名所です。散策を兼ねて作品展をご覧いただければ幸甚でございます。

＜＜作品受付中：3月29日(金)まで。詳しくは2月に配布済の応募要項をご覧ください＞＞

★開催日：平成31年4月18日(木)～20日(土)

★時 間：18日12時～17時、19日9時半～17時、20日9時半～15時

★会 場：大津市生涯学習センター1F ギャラリー

大津市本丸町6-50 膳所城址公園向い、京阪膳所本町駅徒歩5分

＜駐車スペースが少ないので、できるだけ公共交通をご利用ください＞

★展示品目：絵画・工芸・文芸・その他



「書道同好会」に入りませんか

平成28年10月より書道同好会を発足しました。只今会員募集中です。

同窓会会員・一般市民の方・特に初心者の方大歓迎です。

★開催日：毎月第2・第4の木曜日 13時30分～15時30分

★場 所：中老人福祉センター

★持ち物：筆記用具・書道用具

★会 費：500円/月

★講 師：内田 久代 様(23期 文芸・瀬田、現レイ大書道部講師)

★申込先：荒堀 勝正 077-543-5552

市民陶芸体験講座開催のご案内

★開催日：5月10日(金) 9時30分～

★場 所：大津市生涯学習センター

★募集人員：24名

★参加費：1,000円

★申込締切日：4月30日(火)

★申込先：中野 清 090-3707-3748、棚橋 啓 077-544-0537

「地域活動部会」

～無理しない！ 出来る時に、出来ることを、出来る範囲で！～

活動報告

1) 地域ミーティング

比叡地域 12月20日(木) 3回目を雄琴地区アンソレイラで
実施。3月22日(金)に4回目を計画している
瀬田地域 1月8日(火) 4回目を実施。びわこの千松



2) 小学校支援活動

「校庭美化活動」

- ・12月7日(金) 逢坂小学校 通学路の国道に面した生垣剪定
- ・12月10日(月) 瀬田幼稚園 園庭周辺の樹木剪定実施
- ・12月13日(木) 坂本小学校 グラウンドフェンス沿いサンゴジュ刈込
- ・2月12日(火) 瀬田東小学校 学校要望箇所と支部活動の剪定箇所

「校庭花づくり活動」

- ・12月9日(日) 真野北児童クラブ 園内の子供遊び場の草刈り
- ・12月13日(水) 瀬田東小学校 玄関前花壇パンジー苗定植
- ・1月10日(木) 瀬田東小学校 玄関前花壇、卒業式に向けて花壇の整備
- ・2月14日(木) 瀬田東小学校 スtock花苗プランター24個に植え替え



「図書整理活動」

瀬田南小学校: 12月3日(月)、6日(木)、11日(火)、14日(金)、21日(金)、1月18日(金)、
在校生の体験学習受入れ 1月10日(木) 8名、17日(木) 1名、24日(木) 4名、
31日(木) 3名

平野小学校: 12月10日(月)、2月6日(水) 在校生の体験学習に1名受入れ

「パソコン授業応援活動」

真野北小学校: 1月28日(月)、2月25日(月) アニメーション
作成助手



3) まちなか応援活動

「環境整備活動」・12月11日(金) 建部大社境内の樹木剪定

「将棋対局活動」・大津老人ホーム: 12月10日(月)、17日(月)、
1月21日(月)、28日(月)

「ヨシ刈活動」

- ・12月2日(日) 琵琶湖大橋ヨシ刈(米プラザ湖岸) 10名参加
- ・12月15日(土) 石山蛭谷ヨシ刈、9名参加(内、在校生1名)
- ・1月27日(日) 大津市民ヨシ刈(雄琴アクティバ湖岸一帯) 18名参加
(内、在校生10名)
- ・2月2日(土) 下阪本自治連合会ヨシ刈(四ツ谷公園湖岸一帯) 7名
参加(内、在校生1名)



ヨシ刈活動に参加しました

平成 31 年 1 月 27 日(日) に第 29 回大津市民ヨシ刈と、2 月 2 日(土) に下阪本自治連合会ヨシ刈活動に参加した。

大津市民ヨシ刈は雄琴アクティバ湖岸一帯で、600 名程度の参加者を得て行われた。湖西地域は前日から降雪の天気であり、ヨシ刈場は 5 cm 程度の積雪のある状態で雪景色であった。ヨシ刈活動を開始する頃には降雪は無く、寒い天気でも元気に楽しく活動を行うことが出来た。

大津支部から 8 名と在校生 10 名の参加を得たが、寒い天気であり当日 5 名の欠席者が出た。



平成 31 年 2 月 2 日(土) に下阪本学区の自治連合会のヨシ刈に参加した。

下阪本のヨシ刈は 3 ケ所で行われ、大津支部は北大津湖岸緑地四ツ谷公園を担当した。好天に恵まれ、大津支部から 6 名と在校生 1 名の参加を得て、和気あいあいとした雰囲気の中で楽しく活動出来た。

報告：地域活動部会 藤田 順



上の写真は昨年 12 月の琵琶湖大橋ヨシ刈(左)、石山螢谷ヨシ刈(右)

平成 30 年度 小学校応援活動集計表（平成 30 年 4 月～平成 31 年 2 月）

地域	応援項目	小学校名	回数	参加者数	内 在校 生	内 協 力 者
比 叡	校庭美化	木戸小、仰木の里小、仰木の里東小、真野北小、 真野小、坂本小、堅田小、小松小、小野小、 雄琴小、日吉台小、和邇小、唐崎小	23	183	0	0
	図書整理	伊香立小、真野小	3	18	0	0
	校庭花づくり	真野北小、真野小、小野小、真野北児童クラブ	24	26	0	0
	パソコン授業	真野北小	6	6	0	0
比叡地域合計		計	56	233	0	0
中 央	校庭美化	長等小、逢坂小	4	40	0	0
	図書整理	平野小	12	72	15	0
	校庭花づくり	平野小	4	13	1	0
	むかし遊び授業	平野小	1	25	1	0
中央地域合計		計	21	150	17	0
石 山	校庭美化	南郷小、石山小、青山小、南郷幼	8	64	0	0
	むかし遊び授業	南郷幼	1	11	0	0
石山地域合計		計	9	75	0	0
瀬 田	校庭美化	瀬田小、瀬田南小、瀬田東小、瀬田北小、 瀬田幼、瀬田北幼	16	126	0	6
	校庭花づくり	瀬田東小	11	58	0	16
	縫製授業	瀬田東小	23	30	3	8
	図書整理	瀬田南小	56	101	33	17
瀬田地域合計		計	106	315	36	47
大津支部合計			192	773	53	47

平成 30 年度 まちなか応援活動集計表（平成 30 年 4 月～平成 31 年 2 月）

応援項目	回数	参加者数	内 在 校 生	内 協 力 者
南郷公民館剪定・美化	1	8	0	0
スッキリ士隊	2	23	0	0
建部大社境内剪定	3	30	0	0
囲碁将棋対局ボランティア	24	37	0	0
瀬田川一斉掃除	1	5	0	0
大津祭	9	26	0	0
におの浜ふれあい祭	2	28	2	0
ヨシ刈	4	44	12	0
大津支部 合計	46	201	14	0

その他の活動表（平成 30 年 4 月～平成 31 年 2 月）

分類	応援項目	回数	参加者数	内 在 校 生	内 協 力 者
41期生募集 チラシ配布	イオン大津京・草 津店頭チラシ配布	5	27	0	0
サポート隊 レイカディアの日	地球市民の森 整備活動の支援	1	10	0	0

パソコン同好会 教室訪問

12月4日会場の大津市中老人福祉センターで世話人である佐瀬氏に聞きました。

当日は新入会員3人と見学者2人もあって、多くの学習参加者がおられてにぎやかな学習風景でした。平成19年9月14日にスタートし、現在までに200回を越え、長期間続いています。現在の会員数は23名で常時の参加者は10名前後との事。会の運営は世話役の佐瀬氏と市吉氏を中心に、当面は参加者の要望テーマを30分程度学習し、その後はワード・エクセルの基本から写真の編集や動画の編集が中心の学習をしています。特に人気なのは名刺の作成と年賀状の作成・差し込み印刷との事。

既存会員からは、分からない事が気楽にしかも何回も聞けて学習できる。またパソコンやインターネットなど最新の通信環境が学べる。新入会員からは、今やメールのやり取りが出来ないと時代に取り残されるので学習する。また、レイカ大津の新入会員歓迎会で写真入りの名刺を貰った事もある。写真の挿入や文字を大小にする、色づけ等の操作を知りたくなった等の声がありました。

佐瀬氏からは「講師の学習画面をプロジェクターの投影により、パソコンの作動状況を各人が学習しながらの、分かりやすい学習の進め方をめざしている。モバイルルーターの接続も行なっているのでインターネットも閲覧できます。初心者、初級者の方、また個別手法も学習出来るので見学も含め大歓迎します」とのお話でした。

活動日：月2回（第1・3火曜日）13時30分から15時30分

場 所：大津市中老人福祉センター

会 費：2,000円／年

連絡先：佐瀬 章男 E-mail: sase@opal.plala.or.jp、電話 543-5926



取材：広報部会 大塚 庸行



「かけはし」制作のよもやま話

松岡 克実（32期 健レク・北大路）

平成11年7月創刊の足掛け21年、63号を重ねる「かけはし」であるが、私、松岡が参加した当時（25年6月発行の41号）から現在も広報部会に名を連ねておられるのが、佐瀬 章男さん・大塚 庸行さんの2名だけです。

ご存知のように、「かけはし」は年4回の季刊で発行され、同窓会の種々の情報や活動、随筆や俳句などの投稿などを会員の皆様にお届けしています。また、最近はホームページでもタイムリーに情報を発信しています。

制作は発行月の前月中旬頃から支部長、5部会長など執筆者に依頼を開始し、大まかな誌面構成を考えます。前月末から当月初に原稿が集まり始め、1頁ごとにレイアウト・文字校正をしていきます。頁数は16～28頁になりますので、この間2～3回の編集会議（全員で読み合わせ、誌面校正をする）を経て、発行日の数日前に印刷・製本作業を行います。都合3～4回、1回2～3時間掛けてやっと完成となります。主に私一人で誌面のレイアウトや作成をしていますので、延べ作業時間は数十時間に及びます。



私が「かけはし」で心がけている編集の基本方針を少し挙げてみます。

- ①会員の投稿や記事を見やすく、分かりやすくするため写真・イラスト・グラフなど「ビジュアル」を充実する。勿論、見やすく、印刷映えするように画像補正やレイアウトの工夫を行う。
- ②読みやすいように本文の文字は明朝の12ポイントとし、用字用語などは新聞社の記者ハンドブック*を参考にしている。
- ③「かけはし」は季刊で、情報スピードや情報量、写真点数などではホームページに劣るが、上記の①②に加え、会員の活動・交流、主要な出来事をコンパクトに正確な情報を提供することを心がける。個人的には、自ら行事に参加し、写真に収め、掲載に備える。

*共同通信社「記者ハンドブック・用字用語集」1,900円

以下は編集委員に原稿を校正していただく際のポイントを列記したものです。興味のある方は読み進んでください。

「かけはし」編集のポイント

- 1) ページレイアウトの余白は「狭い」で統一。送られてきた原稿も「狭い」に揃える。
- 2) タイトルはMS明朝14ポイント・太字、本文はMS明朝・12ポイント。表やコラムなどはMSゴシックも使うこともある。この文面は1)、2)の基準で作成している。
- 3) 印刷版原稿への貼り付けは修正原稿を「全て選択・コピー」し、右クリックして「元の書式を保持」を選んで貼り付け。
- 4) 5部会のページは上部に各部のスローガン、イラストを必ず入れる。地域活動部会の小学校応援、まちなか応援の表は右クリックして、JPGで貼り付ける。スペースに合うように表の4隅を掴んで拡大縮小を行う。
- 5) 写真やイラストを出来る限り多く入れる。イラストは<https://www.irasutoya.com/>の無料素材などを利用。写真は100万画素以上のもの、Windows10付属の「フォト」ソフトで明るさ補正などを行う。画素は変えずに貼り付け4隅を掴んで拡大縮小を行う。
- 6) 数字については、一桁は全角（1、2、3・・・）、二桁以上は半角（10、11、12・・・）。執筆者の氏名・肩書などは、氏名の間は全角スペース、（ ）は全角、卒期と学科の間は全角、中黒は半角・、英文字は原則半角。カンマ、は使わずに句読点の全角の、や半角の、を使う。

平野小学校応援活動「むかし遊び体験授業」

詫間 秀夫 (31 期 園芸・平野膳所)

この度今年度2回目の「むかし遊び体験授業」を実施してもらえないかと要請を受け、比叡地域5名、石山地域4名、在校生1名の10名の方々より支援を頂き、中央地域15名を加えた25名で平成30年11月28日(水)に1年生5クラス169名の児童を対象に、9時45分から「むかし遊び体験授業」を行いました。

授業を始めるに当たり、体育館で1年生児童全員・先生と我々が一同に集い挨拶を交わし、体育館や大会議室・各教室に分かれ、おはじきなど11種目を25名で分担し途中休み時間を挟み、11時15分まで実施しました。最後に体育館にて児童代表から、お別れのあいさつで学習のねらいの“楽しく遊ぶことができた”と聞き、お互い良い時間を共有できたことに感謝しています。

参加者の感想の一部を紹介します。

★けん玉遊び：始めはうまくお皿にのせられない児童だったが、しばらくすると大中小のお皿にのせらるようになり、隣の友達にも教えられる児童もいた。「もしもし亀よ亀さんよ」の歌を膝で調子を取りながら、各種お皿に玉を操る子もいた。しかし、中にはうまく出来なかった児童もいたが、楽しそうにけん玉遊びをしていた。

★紙飛行機：飛行機の飛ばし方を「ゆっくりと投げて・・・」と教えると、うまく遠くまで飛ばせ大喜びしていた児童もいた。紙飛行機の折り方や色を塗るなどしたら、もっと児童たちに興味を持ってもらえたのではと思った。

★お手玉・おはじき遊び：多くの女子はこの遊びは承知していたが、我々の知っている遊びを教えると、それを習得しようとやる気十分で挑戦してくれていた。男子児童も喜んで面白がって遊んでくれた。最近では自分の周りでは小学一年生の子供たちと生活(遊ぶ)する事もないので、可愛らしく思え楽しく懐かしく却って元気を貰えた一日だった。



おはじき遊びでは、一部の児童はおはじきを“カロムゲーム”のパックのように勢いよく指でおはじきをはじき飛ばしたことに驚いた。

孫のような児童達と一緒に「むかし遊び体験授業」の時間を過ごしたことで気持ちが若返り楽しい一時はあっというまに過ぎました。当日実施した「むかし遊び」は11種で、次の通りです。

紙ひこうき、竹トンボ、はねつき、あやとり、福笑い、ぶんぶんごま、お手玉、おはじき、けん玉、しょうぎくずし、こままわし



園児たちとの「むかし遊び」に参加して

茨木 慶一（35 期 地文・石山南郷）

新年 1 月 11 日（金）石山地域活動の市立南郷幼稚園の園児たちとの「むかし遊び」行事に参加しました。レイカ大津石山地域のメンバー 11 名の参加者は、園児の年長組、年少組の 2 組の中に分かれて入り、懐かしい昔の遊びと一緒に楽しみました。当初、少々緊張気味なところもありましたが、「コマ回し」「すごろく」「坊主めくり」「福笑い」「おじゃみ」などなど数多くの「遊び」を一緒に楽しんだり、「ここはこうするんや」とか「こうした方がうまくいくで」とかのアドバイスをしたりなどで、約 1 時間半の時間を過ごすうち、すっかり打ち解けていました。楽しい時間ほど時のたつのが早いとか言いますが、まさにそのとおりで「アッ」と言う間に過ぎ去ったように感じました。孫と同じくらいの年齢か、それより小さい園児たちの素直な笑顔と真剣なまなざしが印象的でした。

最後にコマ回しの達人 2 名（西氏、小林氏）が年長組さんの前で、コマを床でなく手のひらで受けて回すデモンストレーションをすると、拍手とともに「すごい」と感嘆の声が上がりました。

園児たちから「初めてコマをお盆の上で回すことができた」「福笑いが面白かった」「けん玉が初めてできた」「一緒にゲームが出来てうれしかった」などの感想とともに、楽しく過ごせたことへのお礼の言葉をもらいました。同窓会メンバーも楽しかったことへの感想・お礼などを述べ、当番園児さんの先導で元の部屋まで案内してもらって、お別れのハイタッチを交わし大満足でありました。

園長先生からも「保護者会とは違った感じの雰囲気、園児たちも和やかな様子で、上手く遊び方を指導していただき大変喜んでます。今後ともよろしくお願ひしたい」旨のご挨拶をいただき、園児たちの若々しいエネルギーに元気をもらった気持ちで園を後にしました。



におの浜ふれあい祭に参加して

住若 富子（34期 健レク・打出）

2月24日（日）「におの浜ふれあいまつり」が、におの浜ふれあいスポーツセンターで10時から15時まで開催されました。大津支部同窓会から支援活動に16名（内、在校生1名）が参加しました。

前回と同じゲームコーナーを担当（射的・ペットボトルボウリング・輪投げ・スーパーボールすくい等）です。今回は初めて大津支部マジックサークルの上演も行われ、子供たちの真剣な顔や、驚いた顔がとても可愛かったのを思い出します。

私の担当コーナー（ペットボトルボウリング）では倒したボトル合計数の計算、ボトルのセット等、老いを忘れて、つつい頑張り過ぎていました。帰宅後は心地良い疲労感を感じながら、元気でいろんなお手伝い出来る事に感謝です。



大津市生涯学習推進フォーラム



大口 正勝（36期 地文・堅田）

去る2月11日（月・祝）に和邇文化センターにおいて、大津市生涯学習推進フォーラムが開催された。このフォーラムは昨年度までは生涯学習フェスティバルとして行われていたものであるが、大津市の生涯学習推進会議の発案により、体裁を変えて表題のフォーラムの開催となった。

当フォーラムの内容は3部構成で、第1部が基調講演「今、社会に求められるもの～協働によるまちづくり～」龍谷大・脇田健一氏、第2部はパネルディスカッション「緩やかなネットワーク構築に向けて～私たちにできること～」で、第3部は新しい出会いや連携を探るフリートーク交流であった。

初めての企画であるためか盛り上がりは“いま一つ”の観があり、参加者は40～50名であった。当支部からは6名が参加した。

当フォーラムとの関わりは今後の検討課題ではあるが、他団体とのコラボや交流を探る機会にはなると思われる。



フリートーク交流の場でレイカ大津の説明をした

びわ湖毎日マラソンのボランティアに参加して

奥田 耕治 (33 期 園芸・志賀)

びわ湖毎日マラソンのボランティアに参加してきました。今回で 74 回目を迎える日本で最も歴史と伝統ある由緒正しき、また、オリンピックの出場選手を決める MGC 出場権をかけた重要なレースです。それだけに 3 月 10 日の本番に先立ち 1 週間前の 3 月 3 日(日)に沿道で応援される観衆の整理とランナーの安全を守るボランティアを集めての説明会が津市役所でありました。その後、私たち同窓会 43 名全員で支給されたユニフォームと帽子を着用して記念写真を撮りました。

さて、大会当日は前日の晴天とは打って変わって集合時にはかなりの降雨があり、どうなる事かと心配しましたが、幸い、あらかじめ指定したそれぞれの持ち場に立つ頃には細かい雨が降る程度となりました。私たちの担当するブロックは 4 ケ所で JR 石山駅からすぐの瀬田川橋梁をはさんだ 2 ブロックと 1 ブロック間をあけた京阪石山寺駅付近と石山寺山門前の 2 ブロックです。

いよいよレースの開始時間になり 12 時 30 分に皇子山陸上競技場を出てから、25～30 分程度でランナーたちが私たちの持ち場付近を通過する予定です。そのころには上空にはヘリコプターが旋回し始めて、先頭グループの到達を知らせる広報車が、続いてランナーを先導するパトカー、白バイ、大会関係車両が通過し始め、騒然としてきて、いやがうえにも緊張が高まります。ヒタヒタ、ぴちゃぴちゃと足音を立てていよいよ先頭集団が来ました。スタート地点から 10～11km 程度の場所でしたが、意外にも先頭が通過してから 10 分も経った頃に随分離れて最後尾のランナーが走ってきました。幸か不幸か雨天のため沿道で応援される観衆がそれほど多くなかったのも、少々肩透かし気味ではありました。折り返して再び私たちの持ち場付近を通過するのはちょうど 1 時間後になりますので、その間は各自で食事や休憩をとってもらおうことになっていました。何度か担当エリアを巡回して体調不良の方の有無や、不測の事態が起きていないか確認しましたが、参加いただいた皆様方にはことのほか元気にしていただいて安堵いたしました。丁度、私たちの持ち場付近に 30 km の関門があり、所定の時間を超えて走ってきたランナーを収容していました。一所懸命練習してエリートマラソンと言われるびわ湖毎日マラソンに出場できるまでの記録を持った若いランナーたちに最後まで走らせてやりたいと思うのは、勝負の世界では通用しないのかなと思い、いささかの感慨を禁じ得ませんでした。

今回、多くの仲間と活動に参加して無事に役目を果たせて自信を深めるとともに、主催者である津市役所の担当課やレイクスターズの私たちに対する信頼度はその対応を見る限り確たるものになったような気がします。言わば、頼りになる、あてにできる団体と受け止めていただいているように感じました。来年の 75 回「びわ湖毎日マラソン」のボランティアにも参加して、大会が続く限りレイカ大津の仲間が常に大会を支え続けて、滋賀県のスポーツ振興に寄与できればこれに勝る喜びはありません。



レイカディア大学 42 期学生募集ご協力をお願い

6 月 3 日(予定)から 42 期のレイ大生の募集が開始されます。近年は定年年齢が上がり、学生募集に苦勞することが多くなっています。是非、会員の皆様のご協力をお願いする次第です。

- 出願期間：6 月 3 日～8 月 5 日（予定）
- 入学資格：10 月 1 日現在 60 歳以上の県内在住の方、他
- 募集学科：園芸学科（草津校・米原校）陶芸学科（草津校）
びわこ環境学科（草津校）地域文化学科（草津校）
北近江文化学科（米原校）健康づくり学科（草津校・米原校）
- 授業料：各学年 前期(10～3 月)25,000 円、後期(4～9 月)25,000 円
- 募集要項・願書：4 月頃に各市町村の高齢福祉担当課、市町図書館、公民館などへ置かせていただく予定。びわこシニアネット(<http://www.e-biwako.jp>)からもダウンロード可能にする予定



卒業生・在校生・友人による、チラシ・パンフレットを用いた対面活動に多くを期待できる結果になっております。クラブ活動のお知り合いに紹介、自治会の回覧や個別配布、作品展・発表会等で学生募集活動にご協力をお願いします。

母校の発展・同窓会大津支部の発展と継承に、大津市から一人でも多くの入学者を増やしましょう。

		
園芸学科（草津校・米原校） 四季折々の自然を親しむ	北近江文化学科（米原校） 北近江の歴史・文化を楽しむ	びわこ環境学科（草津校） 琵琶湖の自然と暮らしを学ぶ
		
健康づくり学科（草津校・米原校） 健康と出会いを求めて	地域文化学科（草津校） 地域の歴史・文化等を学ぶ	陶芸学科（草津校） 粘土と遊び、炎に願いを

第4回レイカディア大学陶芸作品展

あの時から始まる・・・陶魂・・・

シニアの学びの場として 41 年の歴史を誇るレイ大。この陶芸学科卒業生と在校生のつながりによる約 200 名の作品を 2 年毎に一堂に展示いたします。自由に土と遊び、五感から生み出した感性を指先で作り出した個性豊かな美しさを感じ取っていただければ幸いです。来場をお待ちしています。

- 日時：4 月 11 日(木)～17 日(水) 10 時～18 時
(但し、初日は 12 時から、最終日は 14 時まで)
- 場所：イオンモール草津 2F イオンホール（入場無料）



会員数 大津支部会員数（3月15日現在）264名

訃報 皇子山地区の岡本 豊 様が1月16日に逝去されました。満97歳でした。

ここに謹んで哀悼の意を表し、心からご冥福をお祈りいたします

会計・事務局からのお知らせ

4月度から新年度の活動に向けて各地域・地区の役員が会費の集金に伺います。会員の皆様は宜しくご協力ください。なお、大津支部の総会当日4月11日でも会費の受付は致します。

4月11日（木）	支部総会・第1回執行役員会	レイカディア大学	13時30分～
5月22日（水）	新年度第1回役員会	生涯学習センター	9時30分～
6月5日（水）	第2回執行役員会	生涯学習センター	9時30分～
6月27日（木）	第2回役員会	生涯学習センター	9時30分～

広報部会からのお知らせ

会報誌「かけはし」は年4回発行しており、今回は6月下旬に発行の予定です。

次号は会員投稿を掲載します。原稿締め切りは5月29日（水）厳守です。テーマは自由でボランティア活動、随想、紀行文、趣味のサークル活動などのほか、短歌、俳句、川柳作品などの投稿をお願いします。投稿の要領はパソコンで作成される場合は、用紙はA4、本文の字体や大きさは、MS明朝体・12ポイント、表題の文字の大きさは14～16ポイントと指定しています。

原稿の文字数は1,200文字以内を厳守下さい。表題の下部に氏名（期生、学科・地区名）を記入下さい。又写真などがあれば是非添付して下さい。写真の返却を希望される方は、その旨を写真裏面にご記入下さい。

《原稿送付先》自筆・ワープロ打ち原稿は郵送で

〒520-0003 大津市あかね町13-21-607

福井 かおる宛 TEL:077-523-5383

PCメールは佐瀬 章男 宛 sase@opal.plala.or.jp

松岡 克実 宛 katumatu66@yahoo.co.jp

【編集後記】

梅の開花だよりが終わり、桜の開花だよりに変わる季節になってきました。

さて、かけはし61号に投稿がありました「世界迷作劇場」の著者：津田氏から“皆様の善意により青少年育成事業に寄付をしました”との報告が茨木氏にありました。今後も寄付を継続されるとのことです。

4月1日には新元号が発表され、また、同窓会大津支部も新年度を迎えます。災害などの無い、平穏な日々を過ごし、会員の皆様のご健勝で活動されることを祈念致しております。

編集委員

岩田 和彦(志賀) 奥田 耕治(志賀) 大口 正勝(堅田) 福井 かおる(唐崎) 和田 紀久子(日吉)
大塚 庸行(打出) 住若 富子(打出) 釜淵 佳明(平野膳所) 松岡 克実(北大路) 脇田 進(石山南郷)
茨木 慶一(石山南郷) 佐瀬 章男(瀬田北) 中村 健一郎(瀬田月輪) 栗田 昇(瀬田月輪)

レイカディア大学同窓会大津支部会報64号(平成31年3月19日発行)

発行責任者 大津支部長 奥田 耕治

編集責任者 広報部会長 福井 かおる

*投稿・応募・申込み等の個人情報について

レイカディア大学同窓会大津支部宛の投稿・応募・申込み等(電子媒体含む。以下原稿と言う)で得た個人情報は事前説明無く、当該投稿等に関する用途以外に使用せず、適宜、適切に破棄します。投稿内容及び氏名、年齢、生年、地域・地区、卒期・学科名は当会発行媒体に掲載することがあります。